

# 決済動向

— 平成8年11月 —

(平成9年1月14日)

## 1. 日本銀行における決済関連計数

11月の日銀当座預金受払（受払合計、1営業日平均）は、件数ベースでは3.2万件（前年比+6.4%）、金額ベースでは326.3兆円（同+4.9%）となった。金額の内訳をみると、当座預金振替等は307.8兆円（前年比+5.8%）、民間の集中決済制度にかかる資金決済は12.2兆円（同△11.6%）となった。

11月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録（片道ベース、月中合計）は、件数ベースで8.6万件（前年比+52.3%）、金額ベースで253.8兆円（同+69.9%）となった。また、日本銀行における振込国債の口座振替（片道ベース、月中合計）は、件数ベースで4.2万件（前年比+12.1%）、金額ベースで205.4兆円（同△2.0%）となった。

11月の国庫金取扱高（受払合計、1営業日平均）は、件数ベースで44.9万件（前年比△12.0%）、金額ベースで5.0兆円（同△18.8%）となった。

11月の日本銀行における銀行券受払高（月中合計）は受入高6.6兆円（前年比△4.5%）、支払高7.2兆円（同+1.4%）となった。

## 2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱金額・件数をみると、11月の手形交換高（東京手形交換所、片道ベース、1営業日平均）は、枚数ベースでは37.0万枚（前年比△16.1%）、金額ベースでは4.4兆円（同△14.5%）となった。

11月の全銀システム取扱高（片道ベース、1営業日平均）は、件数ベースでは390.6万件（前年比+1.6%）、金額ベースでは8.1兆円（同△0.7%）となった。

11月の外為円決済交換高（片道ベース、1営業日平均）は、件数ベースでは4.0万件（前年比+3.5%）、金額ベースでは36.3兆円（同+10.7%）となった。

## 3. その他

11月の東京金融先物市場の取引数量（円短期金利先物、片道ベース、1営業日平均）は12.7万契約（前年比+53.7%）、月末の建玉数量は193.3万契約（同+45.4%）となった。

10月、11月のS W I F T総送信件数（本邦分、月中合計）は、それぞれ240.5万件（前年比+11.7%）、227.8万件（同+8.9%）となった。

(信用機構局)